

# 【月案】 11月・4歳児

## 今月の保育のポイント

- 自分達の公共の場所という意識を持って生活、遊びに取り組めるよう、持ち出しが出来る材料や遊びの素材を用意しておき、片付けや整頓のルールも使いにくさや快適性を体験から保育者主導の元、子ども達と考えていく。
- それぞれの思い描くイメージが具体的な形になるように、保育者はヒントやアイディアを出しながら、子ども達と実現までの創意工夫を楽しむ。
- 落ち葉と一緒にほうきで集めたりするなど、遊びの時だけではなく生活動作から自然を感じられる環境をつくる。
- 子どもたちに体験をさせたい保育者の思いが強くなりすぎて子どもの発想、満足感の阻害にならないよう。子どもが今楽しんでいることや表現していることに寄り添いながら体験活動を入れていき、同じ目線で楽しむようにする。

## 月のねらい

- 季節に応じた生活の仕方を知り、衣類の着脱など自らできることはやろうとする。
- リズム遊びを通して、友達と一緒に身体を動かして表現する楽しさを味わう。
- 自分の思いや考えを伝え、友達の思いも聞こうとする。
- 自分の持ち物や園のおもちゃなど、身の回りの物を大切に扱う。
- 室内環境を整えたり衣服調節を行いながら、健康に過ごせるようにする。
- 生活や遊びの中で秋の自然に親しむ。
- 体を動かして遊ぶことを楽しむ中で、運動能力が高まる。
- 自分のイメージを身近な物を使って表現することを楽しむ。

## 週のねらい

### その1

- 1週目：食事の準備や着替えなど、身の回りのことを率先して行う（養護）
- 2週目：収穫祭に参加し、秋の食材に興味を持つ（教育）
- 3週目：友達や保育者との会話を楽しみ、自分の思いを伝えようとする（教育）
- 4週目：季節の移り変わりに気づき、秋の自然に親しみをもつ（教育）

### その2

- 1週目：寒暖差が激しくなるので室温や湿度、換気に気を付けて健康的に過ごせるようにする（養護）
- 2週目：イメージを様々な素材や方法を使って表現する楽しさを味わう（教育）
- 3週目：発表会に期待感や楽しさをもって練習に取り組む（教育）
- 4週目：自分の思いなどを友達に伝え、友達の思いにも気づき受け止めようとする（教育）

### その3

- 1週目：体を動かすことに自信が芽生え、繰り返し遊ぶことを楽しむ（教育）
- 2週目：健康に過ごすために必要なことを知り、進んで行おうとする（養護）
- 3週目：七五三に興味を持ち、自身の成長を喜ぶ（教育）
- 4週目：喜びや葛藤等を受け止めながら安定して過ごせるようにする（養護）

### その4

- 1週目：友達とルールがある遊びをする楽しさを味わう（教育）
- 2週目：友達と一緒に共通の場や物を整えたり、大切にしようとする（教育）
- 3週目：落ち葉や木の実等の自然に親しみ、遊びに取り入れることを楽しむ（教育）
- 4週目：絵本に親しみ、言葉や場面を真似して劇ごっこを楽しむ（教育）

## 前月末の子どもの姿

### 養護（生活）

- 保育者に声をかけられなくても、自ら手洗いうがいを行う姿が見られるようになってきた。次の活動に気持ちが向いてしまっているときには雑に行なってしまう時もあるが、習慣がつき丁寧に行うことが多い。
- イモ掘りに参加し、友達と採れたイモを見せあいながら楽しく収穫する姿が見られた。また、野菜だけでなく土の感触や畑にいた虫などにも興味を持ち、嬉しそうにしている子どももいた。
- 食事の際には正しい姿勢やマナーを守って最後まで意欲的に食べ進める姿が見られる。また、お箸に興味を持ち、一生懸命使ってみようとする子どもも増えてきている。
- 嫌いな食べ物があると残してしまう子どももいるが、自分なりに目標を決めて食べてみようとする子どももいた。
- 行事や戸外での自由遊びを通して年長児と関わりを持ったことで、「年長になったら○○組になりたい」「今度は○○できるようになるかな？」などの言葉も聞かれ、大きくなることへの期待感やでてきた子どももいる。
- 自分で上着を着たり脱いだりしながら体温調節していた。脱いだ衣服を脱ぎっぱなしにして忘れてしまうことがある。
- 印象的だったことや経験したことを保育者や友達に伝えようとする。
- 運動会を終えた達成感や自信から、意欲的に生活する様子が見られている。
- 鏡で顔や衣服を確認して整えようとしたり、友達に教えてあげる姿が見られた。
- 行事を楽しみにする一方で、行事前後は疲れが見られたり情緒が安定しないことがあった。

### 教育（遊び）

- 鬼ごっこやかくれんぼなど簡単なルールのある遊びを友達と楽しみ、少しずつ自分たちでルールを作って遊ぼうとする姿も見られるようになってきた。楽しくなりすぎるとルールを忘れてしまうこともあり、いざこざが起きることもある。
- 自分のイメージしたこと考えたことを一生懸命に友達に伝えようとする姿が見られた。また、相手の言っていることを聞こうとする姿も見られている。
- 運動会では、「かっこいいところ見せよう！」と当日は張り切っている子どももいれば、緊張して表情が硬くなっている子どももいた。
- 木の実や色が変わった葉っぱなどを見つけ、興味を持って調べる姿も見られた。また、ままごとに取り入れ、ケーキの飾りやご飯に見立てて遊ぶ子どももいた。

- 体を動かすことに自信や喜びを感じ、年長児の様子を見て挑戦する様子が見られている。
- 友達と一緒に踊ったりうたったりすることを楽しんでいた。
- 行事を経て、友達を思いやる姿や認める姿、一緒に遊ぶことを喜ぶ姿が増え、関わりが深まっている。
- 様々な素材を使って自分のイメージを描いたり作ったりすることを楽しんでいる。

## 活動内容（五領域対応）／環境構成と援助

### 養護（生活）

- **活：**自分たちで食事の準備を行い、友達と楽しく食事をする。（健康・人間関係）  
**環：**子どもが自ら率先して行動できるよう、次に行く活動などを前もって伝えるようにしていく。また、少しずつ文字に興味が出てくる子どももいるため、子どもが見えるところに1日の流れなどを掲示しておく。
- **活：**気温や体温に応じて、衣類を着脱して快適に過ごせるように調節しようとする。（健康）  
**環：**衣類の調節をどんなときに行うかなど伝え、子どもが自分で考えて行えるように促していく。また、汗をかいても遊びが優先になってしまう子どももいるため、様子を見ながら必要に応じて声をかけていく。
- **活：**手洗いうがいを丁寧に言い、体調管理に気を遣おうとする。（健康）  
**環：**手洗いうがいの大切さを改めて伝え、子どもが行う理由まで理解して行えるようにする。
- **活：**年下の友達に対して、優しく接しようとする。（人間関係）  
**環：**戸外や行事を通して年下の友達と関わる機会を設け、接し方について知らせていく。また、声かけなども優しく行えるようにどんな口調や態度がいいのか子どもと一緒に考える。
- **活：**他者を助けたり、優しくすること、逆に他者に助けられることの感謝や大切さを知る。（人間関係）  
**環：**ありがとうの気持ちや感謝の気持ち、人に対して親切にすることの心地よさを感じられるよう、友達からもらったり、助けてもらった機会に「やさしくしてくれてありがとう」等保育者から代弁したり、「～してくれてよかったね」等助けられた方が気持ちを再確認できる時間をつくる。
- **活：**友達や他者にも自分と同じような気持ちがあることを知る。（人間関係）  
**環：**トラブルや喧嘩の中でお互いの言い分を聞きながら、反対側の相手も同じ気持ちがあることを伝え、子どもとその上での身の振り方や言葉の使い方を考えられるようにする。
- **活：**配膳時、食器の位置を正しく整えて食べる。（健康）  
**環：**何をどこに置くかを表にして貼っておき、食べる前に確認できるようにする。
- **活：**流行し始める感染症や予防の方法を知る。（健康）  
**環：**紙芝居やシアター等を用いて、分かりやすく感染症や予防について知らせる。意識して行動する姿を大いに認めて自分の健康に対する関心を高めていく。
- **活：**一人ひとりの体調把握に努め、健康に過ごせるようにする。（健康）  
**環：**視診や触診を行い、必要であれば小まめに検温をする。又、衣服調節や水分補給の声かけをして感染症予防に努める。
- **活：**自分の物と共同で使う物、友達と作った作品等を大切に扱ったり片付けたりする。（人間関係・環境）  
**環：**破損や紛失等があった時も大切な機会として話し合いに繋げ、大切にしなければならぬ理由やどのように使うか等を子ども達と確認して意識に繋げていく。
- **活：**旬の食材を使ったクッキングを行い、食べることを喜んだり、食べることに感謝する気持ちが芽生える。（健康・環境）  
**環：**少ない工程で完成するクッキングを取り入れて楽しさや食事に対する意欲に繋げる。又、自然の恵みや関わってくれた人等にも触れながら感謝の気持ちを育んでいく。

- **活**：午睡前の準備をしたり起床後の片付けを行う。（健康）  
**環**：パジャマの着方、脱いだ衣服の片付け方、布団の敷き方・片付け方等について確認し、自分で整える心地良さを感じられるよう関わっていく。
- **活**：鼻汁のかみ方が分かり、自分で行う。（健康）  
**環**：服の裾で鼻水を拭き取っている時は、ティッシュで鼻水を拭くよう言葉かけし、服や顔の清潔を保つ心地良さに気付けるようにする。又、必要以上にティッシュを使っている時は、かみ方を伝えていく。
- **活**：排泄後の始末が自分でできるようになってくる。（健康）  
**環**：自分で出来たことを大いに認めながら、また1つ出来ることが増えたという喜びや自立心に繋げていく。様子に応じて、始末の仕方を伝えて少しずつ自分で出来るように援助していく。
- **活**：成長に伴う複雑な感情に寄り添いながら安定した生活を送れるようにする。（健康）  
**環**：一見ふざけたり反抗しているように見えている時でも、行動や言葉の裏にある思いを汲み取って寄り添うことで情緒の安定に繋げていく。

## 教育（遊び）

- **活**：保育者や友達と話すことを楽しみ、自分の思いや考えを伝え、相手の気持ちも聞こうとする。（言葉・表現・人間関係）  
**環**：子どもが思いや考えを伝えようとしているときにはしっかりと聞き、伝える嬉しさや充実感を感じられるようにする。また、相手の話も落ち着いて聞けるように必要に応じて声をかけたり聞く機会を設けたりする。
- **活**：遊びや活動を通して様々な友達と関わりを持ち、一緒にイメージを膨らませて遊ぶ楽しさを味わう。（人間関係・表現）  
**環**：子ども達の想像の世界が盛り上がるような物を追加してそっと置いておくなど、子ども達の楽しさに寄り添った援助を行う。
- **活**：リズムに合わせて身体を動かすことを楽しみ、表現することを楽しむ。（表現）  
**環**：親しみやすい音楽を使って、リズム遊びを行っていく。友達と一緒に身体を動かすことで、苦手意識のある子どもも楽しく取り組めるように工夫する。
- **活**：のりやはさみなどを正しく使って、丁寧に製作に取り組む。（環境）  
**環**：製作の際には改めてはさみやのりの使い方の確認を行う。手先が不器用ではさみがなかなか上手く扱えない子どももいるため、怪我のないように気をつけて援助していく。
- **活**：季節の移り変わりに気付き、自然に対して興味や関心を持つ。（環境）  
**環**：秋の自然に気づけるよう、子どもが見つけたものをクラスで紹介する時間などを設ける。また、友達が図鑑で調べたことなどを伝え、興味を持てるようにしていく。
- **活**：思い切ったのびのびと身体を動かし、元気に遊ぶ。（健康）  
**環**：保育者も率先して身体を動かし、遊びを盛り上げる。子どもだけで遊びが盛り上がっている場合は、勢い余って危険なことの無いよう、危険予測をしながら子どもの動きをしっかりと見守る。
- **活**：公共の場所でのマナーを知り、他者のことを考えて利用する。（人間関係・環境）  
**環**：当日の声掛け以前に、「電車の中ではしんどい人もいるかもしれない」「道路を歩くときは他の人も通れるように端っこを歩く」等、事前にペープサートなどを使って、何故マナーがあるかを知る時間を作る。
- **活**：身近な自然を遊びに取り入れ、色々なことに気付いたり、感じたりする。（環境・言葉・表現）  
**環**：自由遊びのままごとの中にどんぐりや落ち葉などを使ったり、製作活動以外でも子どもの発想や感想を伸ばしていけるように素材をみんなで集めに行ったり、用意しておく。
- **活**：交通ルールを守りながら散歩することを楽しむ。（健康）  
**環**：出発前や散歩の様子に応じて、その都度交通ルールを確認して意識に繋がったり、交通ルールがある理由を一緒に考えながら命を守る意識の芽生えに繋げていく。

- **活**：絵本に親しみ、役になりきって劇ごっこをすることを楽しむ。（人間関係・言葉・表現）  
**環**：子どもの興味に合った題材を取り入れ、楽しく表現出来るようにする。順番に様々な役をやってみることで、やりたい役に出会えるようにする。
- **活**：友達と一緒にうたったり、楽器を鳴らしたりする一体感を味わう。（人間関係・表現）  
**環**：リズムが難しくない親しみやすい曲を取り入れ、声や楽器で表現する楽しさに繋げる。「皆の音が響いてるね」「ピタッと止まると気持ち良いね」等と言葉かけし、友達と一緒に表現する喜びに繋げる。
- **活**：集団遊びを通して皆で遊ぶ楽しさを味わう。（人間関係）  
**環**：丁寧にルールの確認を行うことで楽しく遊べるようにする。子ども達だけで楽しむ場面も多くなるが、ルールの認識が異なることでトラブルになることもあるため、ルールを統一できるように仲立ちしていく。
- **活**：様々な運動遊びを通して、力をコントロールする必要性を知る。（健康）  
**環**：運動用具の組み合わせ方や遊び方を工夫し、体を止める・力を抑える・力を出す等の経験が出来るようにする。
- **活**：感じたことを全身や造形等で表現することを楽しむ。（表現）  
**環**：様々な方法で表現出来るよう、素材や場所、時間を確保し、一人ひとりの表現を認めていくことで自信や創造力、表現力に繋げていく。
- **活**：遊びに必要な物を考え、自分で準備したり探したりしながら遊ぶ。（環境）  
**環**：玩具や廃材、道具等を自由に取り出せるようにしておき、考えながら遊ぶことが出来るようにする。ハサミやセロハンテープ等を使う時は必ず保育者が見守り、安全面に留意していく。

## 健康、安全面で配慮すべき事項

- 寒暖差が出てきて肌寒い日もある。体調管理に気をつけながら、快適に過ごせるように環境を整えていく。
- 流行性の感染症が流行りやすくなるため、室内の温度、乾燥に気をつける。
- 小まめに換気をして空気の入替えを行い、感染症予防に努める。
- 衣服のフードや紐等に留意する。

## 今月の製作・歌・絵本・手遊び・室内室外遊び

### 製作

- カラフルミノムシ／カラフルふくろう／あおむしチラリ秋の果物製作

### 歌

- はしるのだいすき／トム・ピリビ／もりのファミリーレストラン

### 絵本

- どうぞのいす／もりのなか／からすのパンやさん

### 手遊び

- こんこんクシャン／おいもころころ／3びきのこぶた

## 室内室外遊び

- どんぐりごまで遊ぼう／新聞紙じゃんけん／モミジでヘリコプター、イチヨウでひっぱり相撲

## 行事

- 避難訓練
- 誕生会
- 身体測定
- 文化の日（11/3）
- 七五三（11/15）
- 新嘗祭（11/23）
- 勤労感謝の日（11/23）
- 絵本の日（11/30）

## 食育

- お箸の正しい持ち方を知り、使ってみようとする。
- 嫌いなものも自分なりに頑張ってみようとする。
- 収穫祭に参加し、いろいろな食べ物に興味や関心を持つ。
- 保育者や友達と食事をする喜びや美味しさを共有しながら楽しく食べる。
- 食器を大切に扱おうとする。
- 時間内に食べ終わることを意識し、食べ終わられたことを喜ぶ。

## 地域と家庭との連携

- 収穫祭や交通安全教室などの行事についてお知らせを出し、準備物の用意に協力してもらえよう願う。
- 冬に流行りやすい感染症などについて掲示し、家庭でも注意しながら過ごしてもらえようようにしていく。また、体調不良などが見られる場合は、園に共有してもらえようようにお願いし、協力しながら健康管理をしていく。
- 思いっきり身体を動かして活動をすると暑くなることもあるため、寒暖差にも対応できるよう着脱しやすく動きやすい着替えを用意してもらえようように声をかけていく。
- 生活や遊びの様子について丁寧に伝えたり、保護者の悩みに共感したりする。
- 地域の感染症発生率について把握しておく。
- 地域の家庭を招いて、絵本の読み聞かせ会を行う。

## 自己評価

- 自分たちで率先して食事の準備をすることができたか。また、友達と楽しく食事を進められたか。
- 気温や体温に応じて、衣類を着脱しようとする姿が見られたか。
- 自ら進んで手洗いうがいを丁寧にすることができたか。
- 年下の友達に対して、優しく接することができたか。
- 季節の移り変わりに気付き、自然に対して興味をすることができたか。
- 保育者や友達と話すことを楽しみ、自分の思いや考えを伝えられたか。また、相手の気持ちを聞こうとする姿が見られたか。

- 遊びや活動を通して様々な友達と関わりを持ち、一緒にイメージを膨らませながら遊びを楽しんでいたか。
- リズムに合わせて身体を動かすことを楽しみ、表現する楽しさを感じられていたか。
- のりやはさみなどを正しく使って、安全に製作に取り組めていたか。
- 健康に過ごせるよう、環境を整えたり子ども達に働きかけることが出来たか。
- 一人ひとりの言葉や行動の裏にある思いにも目を向け、情緒の安定を図ったか。
- 収穫祭やクッキングを通して、食材への興味、自然や関わってくれる人に対する思いに繋がれたか。
- 自分の物や共有の物を大切にしようとする気持ちを高められたか。
- 自分の清潔に対する意識を高められたか。
- 交通ルールを守って散歩を楽しむことができたか。
- 楽しい雰囲気の中で劇ごっこができたか。
- 友達とうたったり、楽器を鳴らす楽しさを味わっていたか。
- 保護者と生活や遊びの様子、悩み等を共有できたか。